



# Moving beyond 360 years.

Always hallenging.

森六の360年は、挑戦の歴史である。

藍を世界に広げたときも。 合成樹脂を取り扱い始めたときも。 メーカーとして立ち上がったときも。

そして、400年をめざす今も。

長い歴史の中で培った変革のDNAを受け継いで、 これからも私たちは新しい価値を生み出し、 お客様の期待を超えていく。

森六の挑戦は、まだまだ終わらない。

#### [経営理念]

森六グループは、未来を先取りする創造力と優れた技術で高い価値を共創し、 時を越えて、グローバル社会に貢献します

国内外の法令を遵守し、公平で公正な企業活動を通じ、 1.法令遵守

信頼される企業グループをめざします

社員一人ひとりが自主性、創造性を発揮し、 2.人間尊重 一緒に働く仲間の人格や個性を尊重します

お客様に満足いただける、価値ある情報、 3.顧客満足 質の高いサービス、優れた製品を提供します

地球環境に配慮し、地域に根ざした企業活動を通し、 4.社会貢献

「良き企業市民」として社会に貢献します

5.進取の精神 時代を先取りし、継続的に企業価値向上に努めます

チームワークを尊重し、理想を追求する企業グループを 6.同心協力 めざします



「1 】経営理念

「7 ] 森六テクノロジーの製品 「8]一貫体制

「10]強み2一確かな品質保証

「13 森六ケミカルズの強み

「14]事業紹介

[16]ものづくり

「2 ] 社長メッセージ 「 5 ]サステナビリティ 「11]強み3一グローバルな生産体制

- 森六テクノロジー株式会社

「17 ]ものづくり

「 3 ¬ネットワーク

「 6 ] 最新TOPICS

「9 〕強み1─ 先行開発による提案力 「12〕最新TOPICS

「15 ∃ものづくり 「18] 最新TOPICS

- 森六ケミカルズ株式会社

- 森六ホールディングス株式会社

# 脈々と受け継がれる挑戦のDNAで、 さらなる未来に向けて、新たな価値を創造していきます

森六グループは1663年の創業以来、多くのお客様や、お取引先の皆様との信頼関係に支えられ、歩み 続けてまいりました。360年におよぶ歴史は、常に時代のニーズを先取り提案し、社会から必要とされる 企業であり続けた証です。

今後はさらなるグローバル企業をめざして、経営基盤の強化を図り、新たな時代にふさわしい森六グルー プへと変革を進めます。多様な価値観をもった人材が、いきいきと活躍し成長できるよう、ダイバーシティ 環境を整備すること。さらにはESG経営を実践することにより、事業を通じて社会的課題の解決に取り組 み、地域社会の持続的な発展に貢献する森六グループになること。社外からも社内からも、信頼され必要 とされるパブリックカンパニーであり続けるために、グループー丸となって挑戦を続けてまいります。

樹脂成形部品のメーカーと、幅広い事業領域をもつ化学商社が一体となって お客様のニーズに応える付加価値の高い提案を行っています

関係会社

森六ホールディングス株式会社

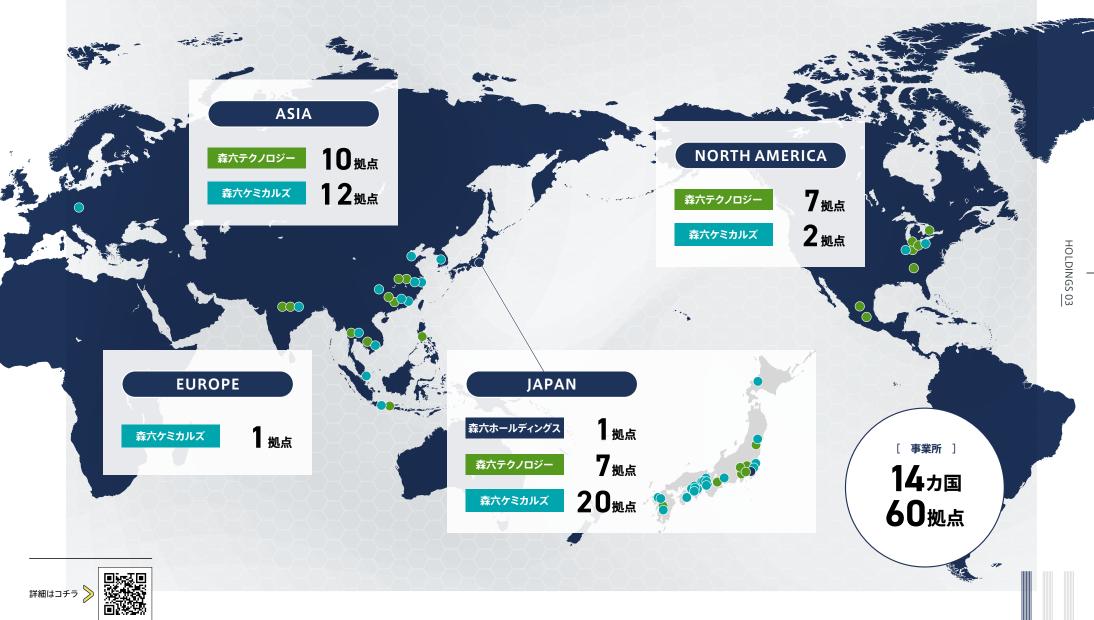
ケミカル事業 森六ケミカルズ株式会社 関係会社



#### ネットワーク

# グローバルネットワークで顧客のニーズに対応

14カ国60拠点に研究・開発・生産・営業拠点を持ち、世界中のお客様のローカルニーズに柔軟に応えています。



# 時代の変化を乗り越えて、さらなる価値創造に挑み続ける

1663 (寛文3)年、阿波(徳島)の地で創業した森六グループは、

藍や肥料の流通を手がけて以来、化学品の普及や産業のグローバル化とともに歩んできました。



1663年 -

森六の創業者である初代 森安兵衛が、阿波国(徳島 県)で藍玉と、その肥料の 商いを始めました。



— 1909年 ——

# 近代化学産業に 進出

時代の流れに応じて、イン ド藍・人造藍の輸入を経て、 合成染料の取り扱いを始め ました。

- 1958年 ----

## 製造業に 事業を展開

本田技研工業株式会社の スーパーカブに低圧ポリエ チレン「ハイゼックス」が採 用され、樹脂加工事業を立 ち上げました。

—— 1986年 ——

## グローバル展開

アメリカオハイオ州に 海外発の事業・生産拠 点Greenville Technology,Inc.を設 立しました。

Greenville Technology, Inc.

2017年 ——

# 東証1部に 上場

株式上場を機に、あらゆる ステークホルダーへこれま で以上に大きな貢献を果た すべく、400年企業に向け て新たなスタートを切りま した。



当時の森六商会





for onears.

藍染の様子

#### サステナビリティ

# 社会の一員としてグローバル社会の未来に貢献するために

創業から360年、森六グループはさまざまなステークホルダーに支えられて事業活動を続けてきました。 「森六グループ サステナビリティ方針」のもと、すべてのステークホルダーに配慮した事業活動に取り組み、社会課題解決に貢献することで、 皆さまからますます期待され、求められる「400年企業」を目指します。

森六グループの取り 組みの詳細はコチラ





#### 森六グループを取り巻くステークホルダー





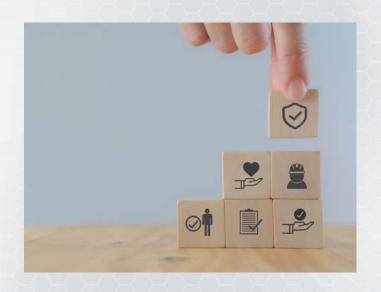
#### [ 森六グループ サステナビリティ方針 ]

私たちは、経営理念に基づき、新たな時代に 必要とされる価値をステークホルダーと共創し、 社会の持続的成長に貢献します。

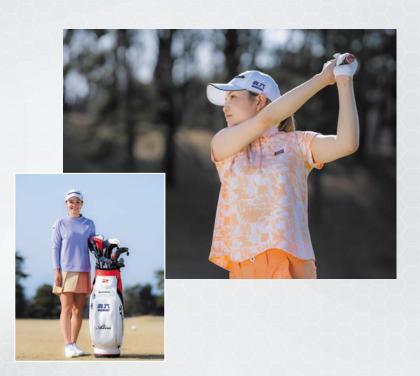
- ●グループの機能・リソースを最大限に活用し、 従来のビジネス領域を越えた社会課題解決に挑戦します。
- ●カーボンニュートラルおよび資源の循環利用に貢献する革新的なものづくりで、 持続可能なモビリティ社会を目指します。
- ●サプライチェーン全体を通してグリーンケミカルを提供し、 エコロジカルな循環型社会の実現に貢献します。
- ●人権の尊重を基盤にすべての従業員の幸福を追求し、多様な人材が 働きがいをもって活躍する組織から、新たな価値を生み出し続けます。
- ●ステークホルダーとの対話を通じて社会の期待・要請を理解し、 透明性が高く誠実な企業活動によって相互の信頼を育みます。



あらゆる企業活動を通じて個を尊重しあい、 社会の持続的な成長に貢献していきます



女子プロゴルファー 山路晶選手を応援しています



経営理念・行動指針に準じる当社グループの基本姿勢として策定した「人権方針」に基づき、グローバルに広がるサプライチェーン全体で人権に配慮した事業活動を遂行し、経営のレジリエンス向上を実現していきます。



「共に成長し、グローバルに挑戦したい」という森六グループの期待を込めて、2019年9月から山路晶(やまじあきら)選手と所属スポンサー契約を締結しています。山路選手の活躍の様子は、専用WEBサイトを通じて随時発信しています。皆様の応援をよろしくお願いいたします。

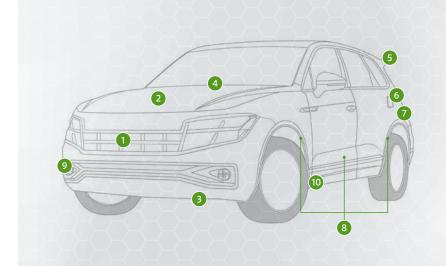


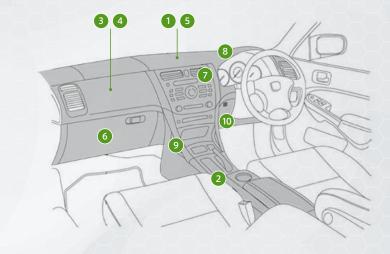
#### 森六テクノロジーの製品

# 複雑化する自動車業界のニーズに応え、

# 多彩な技術で高品質な製品を生み出しています

自動車の樹脂成形部品から、二輪外装部品、機能部品まで、幅広くラインナップしています。 市場ニーズに基づく提案型の開発で生まれたアイデアは、試作とテストによって磨き抜かれた設計図となり、 世界中の工場で、最適な品質基準を守って製品として量産されます。







四輪・二輪部品 の詳細はコチラ



#### 四輪外装部品



ラジエターグリル















四輪内装部品





センターコンソール インテリア加飾パネル インテリア加飾パネル インストルメント パネルダクト













グローブボックス

&ベンチレーター



(フィルム素材)



センターロアカバー

(表皮素材)



(ドライバーサイド)

プロテクター

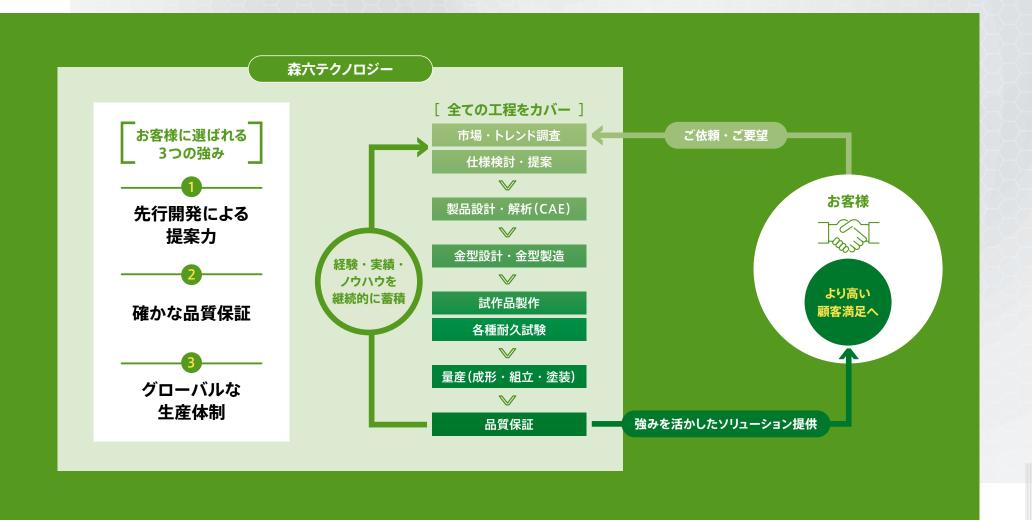
フォグランプカバー サイドシルカバー

#### 一貫体制

# 企画から量産までをカバーする一貫体制で、 お客様の期待を超えるソリューションを提供

森六テクノロジーは、製品の企画から設計、金型設計・熟成、試作・試験、量産に至るまで、 社内で一貫して行う体制を構築しています。納品に向けた進捗と課題を多角的な視点で管理し、 より高い顧客満足を実現するとともに、絶えずPDCAを回すことによって継続的に知見を蓄積しています。





#### 強み1―先行開発による提案力

# 自動車メーカーの強力なパートナーとして、未来のクルマをカタチにする

ユーザー視点に基づいて自動車産業のトレンドやグローバルな市場ニーズを先取りし、 自動車メーカーに対する自発的な提案を繰り返し行うことで、パートナーとして未来のクルマのコンセプトをカタチにします。

# 詳細はコチラ

#### 先行開発のステップ



#### 1 市場リサーチ

- ●世界各地の展示会などに足を運 び、現地調査
- ●トレンドを探りつつ、優れた技術 やアイデアを分析



う ニーズの先取り

- ●市場調査に基づくユーザーニー ズの整理
- ●近い将来の実用化が見込まれる 自動車業界のトレンドを予測



「STEP ] コンセプト設計

- ●新たなコンセプトを構築
- ●具現化に向けた詳細設計と解析



#### STEP 1 Tデルによる提案

- ●リアリティのあるコンセプトモデ ルを製作
- ●自動車メーカーに対してプレゼン テーションを実施



# 知見を新たな商品開発に活かし、より高い品質レベルを追求

実際の使用状況を分析して得られた知見を新しい製品の設計に活かし、自社内で品質評価・信頼性試験を重ねています。 さらに、日本・北米がマザーとなり、各地の品質保証機能を担うことで、グローバルに均一な品質レベルを確立しています。

詳細はコチラ

#### 品質保証のPDCA

開 発

試作→品証チェック

この設計(図面)で必要な性能を満たすか?

量 産

品質管理

一つひとつのエラーチェック

市場

品質チェック/分析・調査

新しい提案・商品開発に活かす



#### 各種試験設備





電子顕微鏡による解析

環境振動試験





風洞試験

ロボットによる 作動耐久テスト

TECHNOLOGY 04

#### 強み3─グローバルな生産体制

# グローバル各市場に密着した生産体制で、自動車メーカーの生産最適化をサポート

グローバルに点在する自動車メーカーの拠点に隣接することで、生産にまつわるリスクの低減に貢献しています。

また、大小内外装部品の塗装、フィルム等による一体成形など、さまざまな加飾技術を用いて、世界各地の多様なニーズにお応えしています。



# 各市場に近いところから 供給できる



## 自動車メーカーにとっての メリット

- ●現地化率の向上により、関税を低減
- ●為替変動への耐性がある
- ●ニーズ(台数)変動に対応できる
- リードタイムが短い



北米市場



多彩な加飾技術の ラインナップがある



各市場ニーズに合った 製品を供給できる

#### [ 森六テクノロジーの加飾技術 ]

- 1000 TV V	an united and its
原着加飾技術	2層加飾工法
塗装	内外装塗装
	インモールド成形
	インサート成形
フィルム加飾技術	ホットスタンプ工法
	ウォーターデカール工法
	FILM貼合工法
	凹引き真空成形
表皮加飾技術	MSMシート工法
	FILM貼合工法(シート貼合)





内外製品の塗装





シート一体成型

# 「CASE」による変化を先取り!「いかに走るか」から「どうくつろぐか」を追求しています



# VWに続きAudiからも正式受注、 欧州メーカーとの取引を拡大しています



移動空間に求める変化を捉え、ユーザー目線の使い勝手とデザインにこだわったセンターコンソールを「人とくるまのテクノロジー展」に出展しました。新たなニーズやその使い方によって創出される価値について、今後も多くのステークホルダーの皆様と対話する機会を通じて商品開発に活用していきます。



メキシコ工場では、VW(フォルクスワーゲン)向け2機種目となるタオスの部品を量産開始しました(写真は1機種目のティグアン)。2020年12月には、Audi(アウディ)社からも受注を獲得。高いレベルのQCDを評価いただいて、次の部品受注へ、さらに新たな自動車メーカーとのパートナーシップへと波及しています。



# つなぐ・つくる・解決する一

# お客様のニーズに応えるソリューションプロバイダーとして

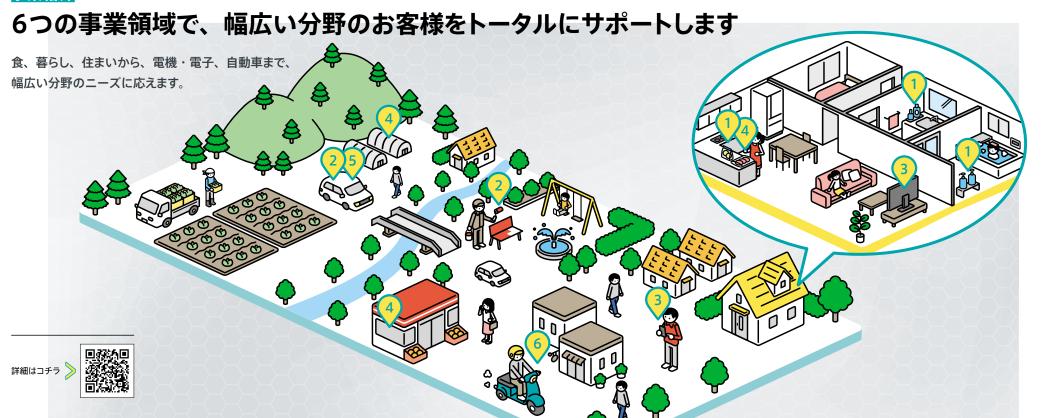
人と人をつなぐ、人とモノをつなぐ。グループ企業の技術やアイデアを結集して、化学品で「新たな価値」を創出する。 ユーザーや社会の抱える課題を解決するために、総合力で挑戦を続けています。





13

#### 事業紹介



#### 1 ファインケミカル

「ものづくり」をテーマに、ファインケミカル商品、化粧品原料、機能樹脂・樹脂添加剤、フード&ヘルスケアの4つの主要分野で、グローバルに受託加工を行っています。



#### 2 コーティング

塗料・インキといったコーティング分野や工業薬品分野、環境エネルギー分野のお客様に、基礎化学品や特殊機能製品などの幅広い商材を提供しています。



#### 3 電機・電子

電子部品市場を核に、半導体材料、光学シート、LED材料、放熱材料などをグローバルに提供。各市場での専門性を武器に、付加価値のある提案を行っています。



#### 4 生活材料

住設・建材・生活・環境の 各分野で、国内外のお客様 のニーズに対応した合成樹 脂原料および樹脂加工品をグ ローバルに調達し、提供して います。



## 🤨 自動車材料

開発段階からお客様に関与し、 ソリューションプロバイダーと して新素材・最先端技術の共 同開発をコーディネート。 グローバルな供給体制でお客様 のニーズに対応します。



#### 6 樹脂加工製品

樹脂成形加工技術を有する製造子会社・製造協力会社と 一体となった体制で「ものづくり」分野での新たな価値を創造しています。



#### ものづくり

# 関係会社と協働するものづくり

グローバルなネットワークに支えられた情報収集力と、グループ各社のもつ高い技術力を掛け合わせ、 お客様のニーズに合ったさまざまな高機能素材を開発・提供しています。





共押出多層フィルムの製造・販売



高光沢で高透明、最良な機械適性やラベル接着性など を満たした食品分野に適したフィルム



厳格な品質管理のもと生産され、製品の安全と安心を 提供できる、クリーン&アセプティックな医療用フィルム

#### 事例紹介

# 時代とともに変化するお客様の ニーズに応える製品を柔軟にご提案

40年以上にわたって磨き続けた製膜技術をベースに、原料の知識と独自設備の組み合わせによる開発力、設備や構造物に配慮したクリーン環境、顧客現場に精通したアフターメンテナンス、特殊加工を得意とする製袋技術などを駆使し、食品、衣料、半導体用フィルムなどさまざまな分野や用途のお客様へフィルムをお届けしています。お客様から求められる性能や機能は多岐にわたるため、それぞれのニーズに応えるべく、幅広い製品ラインアップを展開しています。

#### ポリエチレン樹脂の コルゲート(波形)形状成形

#### 省資源化に貢献しつつ 優れた加工性・耐久性を 実現する

樹脂の成形・加工技術を活かして、多層フィルム以外にも、40年以上前からポリエチレンをコルゲート(波形)形状にしたプラスチック段ボール「APTON®」を日本で唯一生産しています。このプラスチック段ボールは硬さや緩衝性を自由に変えることができるうえ、再生原料を用いているため、環境負荷低減・省資源化に配慮した包装材・部材として幅広い産業分野で活用されています。



「APTON®」を繊細な苗木を支えるコンテナとして活用



化学品の製造受託



低温粉砕



#### 事例紹介

染料合成・臭素化反応で 培った技術を活かして、 ファインケミカル分野で 事業を展開

化学品中間体に対し、合成反応、晶析、固液分離、精製のサービスを提供。塩素化、臭素化、さらにフッ素を含む機能性素材、農薬中間体の受託のほか、近年のニーズに合わせたリサイクル環境ビジネスにも進出し、工業薬品や自動車、農薬、電材など、幅広い分野で実績を重ねています。





詳細はコチラ

事例紹介

液体窒素の 冷熱(-196℃)を利用し、 常温では粉砕困難な物体から 素材開発に必要な粉体を生成

厳しい品質管理のもと、エラストマーや低融点樹脂など、熱に弱く常温では粉砕できない素材を、-196℃で低温粉砕します。それにより、さまざまな素材と均等に混ぜ合わせることができるようになります。大学や製薬企業とのネットワークも活かし、微粒子領域での粉砕や関連する機械装置の試作・開発を推進しています。

詳細はコチラ





農業資材、 農産物販売、 農業用フィルム加工



- 農業用フィルム、資材販売及びフィルム加工
- 農作物(玄米、青果物)販売
- ゴルフ場資材 (肥料、農薬、着色剤) 販売







M&Cテック

●押出成形品後の加工 (溶着、切欠きプレス、テープ貼り)





押出成形品の



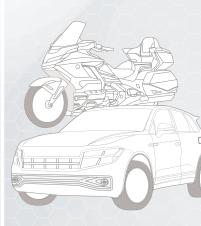




#### 事例紹介

# 植物由来の バイオスティミラント剤で、 持続可能な農業をサポート

バイオスティミラント剤は、天然由来で、植物・人・地球環境に対して安全性の高い資材です。高温、干ばつなどのさまざまな外的要因によるストレスを緩和し、農薬、化成肥料の低減など健全な農作物生育をサポートします。



#### 事例紹介

# グループの総合力で モビリティの未来を創造します

CASE、MaaS、スマートシティ構想等、100年に一度の大変革期を迎えた今、二輪・四輪といったカテゴリーを超えてモビリティの未来は大きく広がります。森六ケミカルズは、自動車材料や樹脂加工製品のノウハウを集約し、グループのネットワークを活用して、モビリティの未来を先取りしていきます。

高い経済成長率を見込むアジアを中心に 強固な海外ネットワークで新価値創出



素材の調達から樹脂材料開発および量産まで、 多角的なアプローチで実用化に取り組んでいます



インドに続き、2023年にはベトナムに駐在員事務所を開設。「ファインケミカル」「自動車材料」「樹脂加工製品」「コーティング」「電機・電子」「生活材料」の6分野で、今後も経済成長が見込まれるアジアの有望市場を開拓し、イスラエルや欧州、米国と強固なネットワークを駆使して付加価値の追求による事業拡大を目指します。





可塑性、耐久性に優れ、製造コストも安価なプラスチックは自動車にとって不可欠な素材ですが、再生プラスチック・バイオプラスチックなど、地球環境に貢献する多様な研究開発が世界中で進められています。森六グループもまた、素材の調達からコンパウンド・設計・解析などにおける強みや技術を活かし、多角的なアプローチで自動車部品への実用化に取り組んでいます。





一 森バ	「不一	リレナ・	インクス株式会社
所	在	地	〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館18階 TEL 03-3403-6102
代	表	者	代表取締役 社長執行役員 栗田 尚
創	$\stackrel{\prec}{\rightarrow}$	業	1663年(寛文3年)
設	_\_	立	1916年(大正5年)3月
資 :	本	金	16億4,010万円
事 業	内	容	グループ会社の経営指導および間接業務の受託
グルー	プ社員	数	4,342名(2023年3月末日時点)
グルー	プ売上	高	1,420億円(2023年3月期)
U	R	\ L-{	https://www.moriroku.co.jp/

<b>3</b>	<b>柒六テ</b>	クノロ	ジー株式会社
所	在	地	本社 〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館18階 TEL 03-3403-6596 開発センター 〒321-4345 栃木県真岡市寺内689-9 TEL 0285-80-6300
代	表	者	代表取締役 社長執行役員 栗田 尚
資	本	金	3億5,000万円
事業	内容(連	結)	合成樹脂部品の製造・販売
営業	品目(連	結)	四輪用部品、二輪用部品、機能部品
	数(連		3,735名(2023年3月末日時点)
	高(連		1,122億円(2023年3月期)
主	要拠	点	本社 開発センター 生産拠点/鈴鹿・関東
主要	関係会	≹杜	株式会社ユーコウ 熊本森六化成株式会社 Moriroku Technology North America Inc. Listowel Technology, Inc. Moriroku Technology De Mexico S.A. De C.V. 広州森六塑件有限公司 武漢森六汽車配件有限公司 Moriroku Philippines, Inc. Moriroku Technology (Thailand) Co., Ltd. Pt. Moriroku Technology Indonesia Moriroku Technology India Pvt. Ltd.
U	R		https://www.moriroku.co.jp/technology/

<b>*</b>	大ケ	ミカル	ズ株式会社
所	在	地	〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館18階 TEL 03-3403-6179
代	表	者	代表取締役 社長執行役員 文字 英人
資	本	金	3億5,000万円
事業	内容(词	車結)	化学品、合成樹脂製品の製造・販売および輸出入
営業	品目(i	車結)	電機・電子材料、自動車材料、コーティング、工業 薬品、ファインケミカル、食品、産業資材、生活資 材、環境資材、包装資材、農業資材、エンプラ製品
社員	員数(連	!結)	549名(2023年3月末日時点)
売上	高(連	(結)	297億円(2023年3月期)
Ì	要拠	点	本社 支店/大阪・名古屋・四国 営業所/明石・九州
主要関係会杜		会杜	四国化工株式会社 五興化成工業株式会社 アイ・エム・マテリアル株式会社 森六アグリ株式会社 森六(香港)有限公司 森六(上海)貿易有限公司 森六(大津)化学品貿易有限公司 Moriroku (Singapore) Pte., Ltd. Moriroku (Thailand) Co., Ltd. Moriroku Chemicals Korea Co., Ltd. Pt. Moriroku Austria GmbH Moriroku America, Inc. M&C Tech Indiana Corporation MORIROKU CHEMICALS INDIA PRIVATE LIMITED
U	R		https://www.moriroku.co.jp/chemicals/

# COMPANY PROFILE 02

#### 国内拠点

#### 森六ホールディングス株式会社

#### 本社

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館18階 TEL 03-3403-6102

#### 森六テクノロジー株式会社

#### 本計

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館18階 TEL 03-3403-6596

#### ・開発センター

〒321-4345 栃木県真岡市寺内689-9 TEL 0285-80-6300

#### • 鈴鹿工場

〒519-0323 三重県鈴鹿市伊船町字北下ノ割2102-17 TEL 059-371-6520

#### • 関東工場

〒373-0015 群馬県太田市東新町817 TEL 0276-36-1000

#### 森六ケミカルズ株式会社

#### ●本社

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館18階 TEL 03-3403-6179

#### •大阪支店

〒530-6120 大阪府大阪市北区中之島三丁目3番23号 中之島ダイビル20階 TEL 06-6443-5744

#### • 名古屋支店

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町三丁目1番17号 BIZrium名古屋5階 TEL 052-563-3525

#### • 四国支店

〒770-0931 徳島県徳島市富田浜3-12 TEL 088-622-6168

#### •明石営業所

〒673-0898 兵庫県明石市樽屋町8-34 甲南アセット明石第二ビル7階701 TEL 078-919-6500

#### • 九州営業所

〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田1-8-28 ツインスクエア6号室 TEL 092-431-5024

#### 国内関係会社

#### 森六テクノロジー株式会社

#### •株式会社ユーコウ

〒258-0111 神奈川県足柄上郡山北町向原59 TEL 0465-75-2815 資本金 — 2,000万円 事業内容 — 自動車二輪・四輪部品製造販売

#### • 熊本森六化成株式会社

〒869-1231 熊本県菊池郡大津町大字平川2527 TEL 096-293-1000 資本金 —— 1,000万円 事業内容 — 自動車二輪・四輪部品製造販売

#### 森六ケミカルズ株式会社

#### • 四国化工株式会社

〒769-2797 香川県東かがわ市西山516-1 TEL 0879-23-3111 資本金 — 2億2,000万円 事業内容 — 合成樹脂フィルム等製造販売

#### • 五興化成工業株式会社

〒836-0891 福岡県大牟田市合成町37 TEL 0944-56-5395 資本金 —— 3,000万円 事業内容 — 塗料、染料、医農薬中間物製造販売

#### • アイ・エム・マテリアル株式会社

〒530-0047 大阪市北区西天満四丁目8番17号 宇治電ビルディング(13階受付) TEL 06-6530-1011 資本金 — 5,000万円 事業内容 — 各種粉砕加工、受委託製造

#### • 森六アグリ株式会社

〒771-0137 徳島県徳島市川内町平石若宮73-1 TEL 088-665-3339 資本金 — 3,000万円 事業内容 — 肥料・農薬・農業被覆資材・農産物・飼料の販売

#### 海外関係会社

#### 森六テクノロジー株式会社

 Moriroku Technology North America Inc. 15000 Industrial Parkway, Marysville, Ohio 43040, U.S.A. TEL+1-937-738-7821 資本金 — 1,700万USドル 事業内容 — 自動車四輪部品製造販売

 Listowel Technology, Inc. 1700 Mitchell Road South, Listowel, Ontario, Canada N4W 3H4 TEL +1-519-291-9900 資本金 — 1.780万カナダドル 事業内容 一 自動車四輪部品製造販売

 Moriroku Technology De Mexico S.A.De C.V. Mineral de Peñafiel 137 Santa Fe Ampliación, Puerto Interior, Silao, Gto 36275, Mexico TEL +52-472-723-7400 資本金 ―― 607百万メキシコペソ 事業内容 — 自動車四輪部品製造販売

• 広州森六塑件有限公司 中華人民共和国広東省広州市 広州経済技術開発区 永和経済区田園東路13号 TEL +86-20-8297-0096 資本金 — 800万USドル 事業内容 — 自動車四輪部品製造販売

• 武漢森六汽車配件有限公司 中華人民共和国武汉市 东西湖区径河街三店中路216号 TEL +86-27-8389-8808 資本金 — 800万USドル 事業内容 一 自動車四輪部品製造販売

 Moriroku Philippines, Inc. 115, North Science Avenue, Laguna Technopark, Binan 4024, Laguna, **Philippines** TEL +63-49-541-2892 資本金 — 2億フィリピンペソ 事業内容 一 自動車四輪部品製造販売 (PEZA)

 Moriroku Technology (Thailand) Co., Ltd. Pinthong 1 Industrial Estate, 789/170 Moo 1, Tambol Nongkham, Amphur Sriracha, Chonburi 20230, Thailand TEL +66-3-834-8288 資本金 — 4億5,000万タイバーツ 事業内容 一 自動車四輪部品製造販売

 Pt. Moriroku Technology Indonesia Surya Cipta City of Industry, Jl. Surva Lestari Kav. I-2IJ, Kutamekar, Ciampel, Karawang, Jawa Barat, 41361, Indonesia TEL +62-26-7863-7716 資本金 — 1,200万USドル 事業内容 一 自動車四輪部品製造販売

 Moriroku Technology India Pvt. Ltd. B/6-11, Sector-81, Phase-II, Noida-201 305, Distt. Gautam Budh Nagar, Uttar Pradesh, India TEL +91-120-2-568573 資本金 — 5億593万インドルピー 事業内容 - 自動車四輪·二輪部品製造販売

#### 森六ケミカルズ株式会社

• 森六(香港)有限公司

香港 九龍尖沙咀廣東道33號中港城1期17樓 1704室 TEL+852-2865-0798

資本金 — 100万香港ドル

事業内容 — 化学品·樹脂商品輸出入販売

• 森六(上海)貿易有限公司

中華人民共和国上海市瑞金二路118号瑞金賓館 商務楼6210-6211室

TEL +86-21-6466-0484 資本金 —— 25万USドル

事業内容 — 化学品·樹脂商品輸出入販売

森六(広州)貿易有限公司

中華人民共和国広州市天河区林和西路9号耀中 広場2702-03室

TEL +86-20-2208-2133 資本金 — 30万USドル

事業内容 — 化学品·樹脂商品輸出入販売

森六(天津)化学品貿易有限公司

中華人民共和国天津市和平区南京路189号津汇 广场1座3207号室

TEL +86-22-8319-2358 資本金 — 54万USドル

事業内容 — 化学品·樹脂商品輸出入販売

 Moriroku (Singapore) Pte., Ltd. 35 Selegie Road, #09-21 Parklane Shopping Mall, Singapore 188307

TEL+65-6336-2280 資本金 ― 70万シンガポールドル

事業内容 — 化学品·樹脂商品輸出入販売

MORIROKU (THAILAND) CO., LTD.

8th Floor, Maneeya Center Building 518/5, Ploenchit Road,

Kwaeng Lumpini, Khet Patumwan, Bangkok 10330, Thailand

TEL +66-2-652-0607 資本金 — 1億タイバーツ

事業内容 — 化学品·樹脂商品輸出入販売

Moriroku Chemicals Korea Co., Ltd.

Samsung Jeil Bldg. 9F, 309 Teheran-ro, Yeoksam-dong, Gangnam-gu, Seoul 06151, Korea TEL +82-2-527-2700

資本金 — 9億9,000万ウォン

事業内容 - 化学品・樹脂商品輸出入販売

Pt.Moriroku Chemicals Indonesia

M Gold Tower Office 17th Unit8 II. K.H. Noer Alie, Bekasi Selatan 17148 lawa Barat, Indonesia

TEL+62-21-2808-7120

資本金 — 2,500百万インドネシアルピア 事業内容 - 化学品・樹脂商品輸出入販売

Moriroku Austria GmbH

Heiligenstaedter Strasse 50-52/10, 1190, Vienna, Austria

TEL +43-1-369-2005-11

資本金 — 30万ユーロ

事業内容 - 化学品・樹脂商品輸出入販売

Moriroku America, Inc.

15000 Industrial Parkway, Marysville, Ohio 43040, U.S.A.

TEL +1-937-553-9235

資本金 — 65万USドル

事業内容 — 化学品·樹脂商品輸出入販売

 M&C Tech Indiana Corporation 1928 Technology Drive, Washington,

IN 47501, U.S.A.

MORIROKU CHEMICALS INDIA PRIVATE LIMITED

Suite No.1208, Altrade Business Centre, 12th Floor, DLF Building No.10, Tower-B, DLF Cyber City, Phase 2, Gurugram, Haryana-122002, India

TEL +91-124-643-4419

資本金 — 3,000万インドルピー 事業内容 — インド及び周辺国におけるビジネスの

開発、原材料の調達・販売

森六テクノロジー株式会社

本田技研工業株式会社/株式会社本田技術研究所/株式会社ホンダアクセス/ 日産自動車株式会社/Volkswagen AG/AUDI AG

森六ケミカルズ株式会社

アイカ工業株式会社/ICL JAPAN株式会社/株式会社アイシン/アイシン化工株式会社/Agan Chemical Manufacturers/ アサヒグループ食品株式会社/株式会社アサヒペン/株式会社ADEKA/株式会社アルファ/EXEDY Friction Material/ SBカワスミ株式会社/エヌエスアドバンテック株式会社/Envalior有限会社/大阪有機化学工業株式会社/大塚化学株式会社/ 大塚食品株式会社/大塚製薬グループ/大塚ポリテック株式会社/奥本製粉株式会社/オルネクスジャパン株式会社/花王株式会社/ カワサキモータース株式会社/関西ペイント株式会社/共栄社化学株式会社/株式会社クラレ/グローバルポリアセタール株式会社/ 三信化工株式会社/三洋化成工業株式会社/ISR株式会社/シャープ株式会社/ショーワグローブ株式会社/新第一塩ビ株式会社/ 神東塗料株式会社/新中村化学工業株式会社/新日本理化株式会社/住友化学株式会社/住友ベークライト株式会社/ 積水化学工業株式会社/タイガースポリマー株式会社/ダイキン工業株式会社/株式会社ダイセル/W.R.Grace/太松実業グループ/ DIC株式会社/テイカ株式会社/帝人株式会社/TEXCHEMグループ/天馬株式会社/東亞合成株式会社/東海興業株式会社/ 東京インキ株式会社/東京応化工業株式会社/東レ株式会社/トキワ工業株式会社/日亜化学工業株式会社/日清紡ブレーキ株式会社/ 日鉄ケミカル&マテリアル株式会社/日東電工株式会社/日宝化学株式会社/日油株式会社/日本エイアンドエル株式会社/ 株式会社日本触媒/日本電気硝子株式会社/日本乳化剤株式会社/日本ペイントグループ/日本ポリエチレン株式会社/ ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会社/パーストープジャパン株式会社/ハリマ化成株式会社/BASFジャパン株式会社/ ビューテック株式会社/福助工業グループ/富士高分子工業株式会社/フジッコ株式会社/株式会社プライムポリマー/ PLAZIT/ポリプラスチックス株式会社/Polyram Plastic Industries Ltd./本田技研工業株式会社/株式会社マキタ/ 三井化学株式会社/三井化学東セロ株式会社/三井物産株式会社/三井物産ケミカル株式会社/三井物産プラスチック株式会社/ 三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社/三菱ケミカル株式会社/三菱電機株式会社/株式会社村田製作所/ モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン/テクノUMG株式会社/ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社/ ランクセス株式会社/リンテック株式会社/株式会社レゾナック/株式会社レゾナック・ホールディングス/ロックペイント株式会社 他

#### 主要取引銀行

森六ホールディングス株式会社

三井住友銀行/阿波銀行/りそな銀行/三菱UFJ銀行/三井住友信託銀行/みずほ銀行



# 森六ケミカルズ株式会社の主要取扱商品

主要取扱商品	取扱部署
● <b>フェノールおよび誘導品</b> フェノール、ビスフェノールA、ノニルフェノール	ファインケミカル部 コーティング課
•メタノールおよび誘導品 メタノール、ホルマリン、パラホルム	ファインケミカル部 コーティング課
● 有機酸 無水フタール酸、イソフタール酸、無水マレイン酸、コハク酸、アジピン酸	ファインケミカル部 コーティング課
●酢酸および誘導品 酢酸、酢酸エチル、酢酸ブチル、酢酸ビニールモノマー、PVA	ファインケミカル部 コーティング課
<ul><li>●アクリル酸・メタクリル酸および誘導品</li><li>アクリル酸、アクリル酸エステル類、メタクリル酸、メタクリル酸エステル類</li></ul>	ファインケミカル部ファインケミカル課 ファインケミカル部 コーティング課
● <b>EO,POおよび誘導品</b> EO、EG、PEG、エタノールアミン、PO、PG、PPG	ファインケミカル部 コーティング課
● <b>多価アルコールおよびグリコール類</b> ベンタエリスリトール、トリメチロールプロパン、ネオペンチルグリコール、グ リセリン	ファインケミカル部ファインケミカル課 ファインケミカル部 コーティング課
●有機溶剤 トルエン、キシレン、シクロヘキサン、IPA、アセトン、MEK、MIBK、シクロヘキサノン、セロアセ、PMAC、グリコールエーテル類、DMF、NMP、DMSO、メチクロ、ODCB、クロロホルム	ファインケミカル部 コーティング課
<ul><li>●無機薬品 臭素、臭素化合物、硫黄、硫酸、燐酸、苛性ソーダ、硫酸マグネシウム、塩 化マグネシウム、過酸化水素、活性炭、過マンガン酸カリ、工業用ガス(HBr、 シランガス、フロンガス)、アルミナ</li></ul>	ファインケミカル部ファインケミカル課
●その他製品 液体アンモニア、尿素、メラミン、TDI、MDI、ポリオール、アクリロニトリル、 アクリルアマイド、還元剤(SBH)、N-メチルタウリン	ファインケミカル部ファインケミカル課 ファインケミカル部 コーティング課
●熱硬化性樹脂 フェノール樹脂(工業用レジン、成形材料 ほか)、エポキシ樹脂および硬化剤 (液状・固形エポキシ、アミン系・酸無水物系硬化剤 ほか)、不飽和ポリエステル樹脂(FRP用、化粧板、塗料用、土木用、触媒、促進剤 ほか)、ポリウレタン(フォーム、エラストマー、塗料用樹脂 ほか)、メラミン樹脂(メチル化メラミン樹脂、ブチル化メラミン樹脂 ほか)、ロジンーマレイン酸樹脂、アクリル樹脂(液状、粉体、エマルジョン ほか)、アルキド樹脂、エマルジョン系樹脂(酢酸ピニル系、SBR系、アクリル系 ほか)	ファインケミカル部 コーティング課 モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課

主要取扱商品	取扱部署
●接着剤、シーリング材、粘着剤、コーティング材 フェノール系・尿素・メラミン系接着剤、酢酸ブチル系・ゴム系接着剤、シリコン系・アクリル系・ウレタン系シーリング剤、フッ素系塗料	ファインケミカル部 コーティング課 ファインケミカル部 機能材料課 ライフサイエンス部 マテリアル課
●プラスチック添加剤 難燃剤(臭素系、リン系、無機系 ほか)、滑材(金属石鹸系、アマイド系、ビ スアマイド系 ほか)、造核剤(ビスソルビトール ほか)、酸化防止剤(フェノー ル系、ホスファイト系 ほか)、紫外線吸収剤、IR吸収剤、帯電防止剤、高分 散カーボンナノチューブ、重合触媒、充填剤(ガラスマット、ロービング、ビー ズ、チタン酸カリウィスカ、炭酸カルシウム、酸化アルミニウム、シリカ、シリ カゲル、カオリン、木粉 ほか)	モビリティ部 東日本営業課
<ul><li>●顔料 酸化チタン、微粒子酸化チタン、アルミニウムペースト、沈降性硫酸パリウム、 有機顔料、ニグロシン、シリカ、アルミナ</li></ul>	ファインケミカル部 コーティング課
● <b>合成染料、顔料</b> 分散染料、VAT染料、反応染料、法定色素、水性顔料	ファインケミカル部 コーティング課
<ul><li>酵素 セルラーゼ、アミラーゼ、プロテアーゼ</li></ul>	ファインケミカル部 コーティング課
●油脂・油剤 植物系、動物系、脂肪酸	ファインケミカル部ファインケミカル課ファインケミカル部 機能材料課
<ul><li>・界面活性剤 アニオン系、ノニオン系、カチオン系</li></ul>	ファインケミカル部ファインケミカル課ファインケミカル部 機能材料課
● 農医薬中間物 OCPNA、ヒダントイン、安息香酸、臭素化合物	ファインケミカル部ファインケミカル課
<ul><li>●医薬原料</li><li>セルロース誘導品</li></ul>	ファインケミカル部ファインケミカル課
●肥料、農薬、土壌改質剤	ファインケミカル部ファインケミカル課
●農業用・ゴルフ場用資材	ライフサイエンス部 プロダクト課

# 森六ケミカルズ株式会社の主要取扱商品

主要取扱商品	取扱部署
●加工食品原料、食品添加物 加工でん粉、糖化品(還元水飴、異性化液糖等)、調味料(酵母エキス、核酸等)、機能性原料(乳酸菌、キトサン等)、大豆食物繊維、酸味料・pH調整剤、 増粘安定剤	
●建材 集成材(オーク材)、メラミン化粧板、ポリ板、スポーツ施設用資材	ライフサイエンス部 マテリアル課
●半導体製造用材料 フォトレジストおよび薬品、レジスト用樹脂、封止材用エポキシ樹脂、硬化剤、 封止材用添加剤(カップリング剤、ワックス)、封止材用金型類、放熱フィラー、 工程フィルム	
<ul><li>●プリント配線板用材料 フェノール・エポキシ基板、ドライフィルム、エッチングレジストインキ、ソルダー レジストインキ、フラックス洗浄剤</li></ul>	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課
<ul><li>●電池材料 炭酸リチウム、酸化コバルト、ニッケル、マンガン</li></ul>	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課
●ファインセラミック 窒化アルミ、窒化ケイ素、窒化ホウ素、炭化ケイ素、PZT、PTC、セラミック 製品、電子デバイス	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課
●汎用樹脂 PP(ポリプロピレン)、PE(ポリエチレン)、PS(ポリスチレン)、EVA(エチレン 酢酸ビニル共重合体)、ABS(アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン)、PVC(塩 化ビニル)、塩ビコンパウンド、樹脂コンパウンド(着色)	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課 ライフサイエンス部 マテリアル課 ライフサイエンス部 メディカル課
●高機能樹脂 PA(ナイロン)、PC(ポリカーボネート)、POM(ポリアセタール)、PBT(ポリブチレンテレフタレート)、PET・GF・PET(ポリエステルテレフタレート)、PMMA(アクリル)、COC(シクロオレフィンコポリマー)、PI(ポリイミド)、変性PPE・PPO(ポリフェニルエーテル・ポリフェニレンオキサイド)、PEEK(ポリエーテルエーテルケトン)	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課 ライフサイエンス部 マテリアル課 ライフサイエンス部 メディカル課
<ul><li>生分解樹脂</li><li>PLA(ポリ乳酸樹脂)</li></ul>	ライフサイエンス部 マテリアル課
●合成ゴム NBR・H-NBR・SBR・EPDM	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課 ライフサイエンス部 マテリアル課

$\prec$ $\succ$ $\rightarrow$ $\succ$ $\succ$ $\succ$ $\succ$	$\prec \rightarrow \prec \rightarrow \prec \rightarrow \prec$
主要取扱商品	取扱部署
● <b>熱可塑性エラストマー</b> TPE(オレフィン系、スチレン系、ポリエステル系、ポリウレタン系)	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課 ライフサイエンス部 マテリアル課 ライフサイエンス部 メディカル課
●可塑剤 DOP・DINP・ESBO・TOTM	ライフサイエンス部 マテリアル課 ライフサイエンス部 メディカル課
●シ <mark>リコーン</mark> RTV・オイル・グリス・ワニス	ファインケミカル部 機能材料課
<ul><li>●粘・接着剤</li><li>アクリル系・合成ゴム系・ホットメルト系・エポキシ系、ナフテンオイル</li></ul>	ファインケミカル部 コーティング課 ファインケミカル部 機能材料課 ライフサイエンス部 マテリアル課
<ul><li>・樹脂成型品・金型 射出成型品、押出成型品、真空成型品、ブロー成型品</li></ul>	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課 ライフサイエンス部 プロダクト課
<ul><li>●樹脂製品 不織布、フィルム・シート、受注成形品(インジェクション、インフレーション)</li></ul>	モビリティ部 東日本営業課 モビリティ部 中部・西日本営業課 ライフサイエンス部 プロダクト課 ライフサイエンス部 メディカル課
●環境対応型商品 油除去資材、再生PET製品、環境負荷低減材料	ライフサイエンス部 マテリアル課
● その他 低温粉砕	ファインケミカル部 機能材料課